



TEKNOS

愛情点検		長年ご使用の際も点検を！	
	このような症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れても回転しないときがある。 ●回転が遅かったり、不規則。 ●こげくさいにおいがする。 ●モーターが異常に熱い。 	 ご使用中止
			発煙・発火のおそれがあります。すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

保証書 (お買い上げの日から1年間、無料修理をいたします。)			
品番 KI-F811R			
お客様	お名前	様	お買い上げ日 年 月 日
	ご住所 〒	取扱販売店	住所 〒
	☎ () -		☎ () -
<p>本書は、保証期間内に本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご確認のうえ、当社お客様ご相談センターにお問い合わせください。</p> <p>無料修理規定</p> <p>1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。</p> <p>2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご確認のうえ、当社お客様ご相談センターにお問い合わせください。</p> <p>3. 保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。</p> <p>(イ) 使用上の誤りや、不当な修理・改造による故障及び損傷。</p> <p>(ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障又は損傷。</p> <p>(ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。</p> <p>(ニ) 接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷。</p> <p>(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務使用、車輛・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。</p> <p>(ヘ) 樹脂表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの磨耗や打痕による損傷。</p> <p>(ト) 本書のご提示がない場合。</p> <p>(チ) 本書のご購入年月日・お客様名・販売店名欄の記入または押印がない場合。</p> <p>4. 本書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.</p> <p>5. 本書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。</p>			
<p>※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後等についてご不明の場合は、取扱説明書に記載の当社お客様ご相談センターにお問い合わせください。</p> <p>※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。</p>			

お客様ご相談センター

操作方法・接続方法・その他のお問い合わせ・アフターサービス

048-987-2161

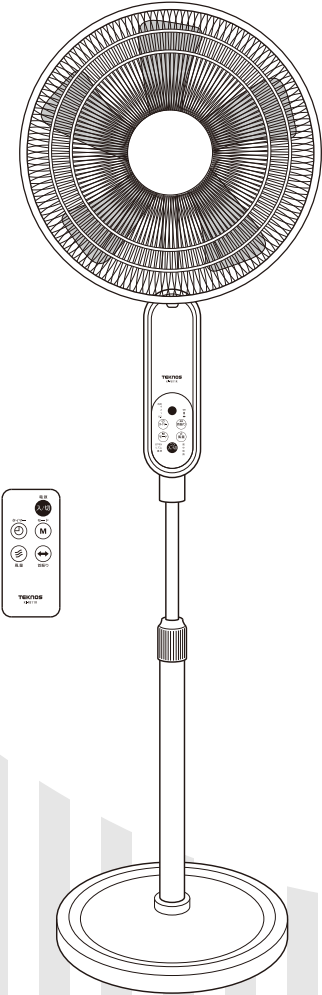
埼玉県越谷市流通団地 3-3-18

受付時間：月～金曜日(9:00～12:00/13:00～17:00)

土曜、日曜、祝日はお休み

*修理は**持ち込み修理**とさせていただきます。遠方の方はご相談ください。*

SENJU CO.,LTD.
 株式会社 千住 東京都千代田区外神田5-1-10
www.teknos.co.jp



フルリモコン 立体送風 DC フロアー扇風機

KI-F811R



取扱説明書・保証書



このたびは当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの説明書をお読みください。なお、お読みになられた後も大切に保管してください。

- 1.安全上のご注意……………P1～2
- 2.設計上標準的な使用条件について…P2
- 3.各部のなまえと組み立てかた…P3～4
- 4.各部のなまえと使いかた……P5～7
- 5.電池交換……………P8
- 6.仕 様……………P8
- 7.お手入れのしかた……………P9
- 8.故障かな?と思ったら……………P10
- 9.アフターサービスについて……P10
- 保証書……………裏表紙

1. 安全上のご注意


ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

-  **警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
-  **注意** 人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 絵表示の例
-  記号は、「禁止」(しないでください)を示します。
 -  記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

警告

電源コード・プラグについて


-  電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを乗せたり、束ねたりしない
●火災や感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込み、傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使わない
●火災や感電の原因になります。


ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
●感電やけがの原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや交流100V以外では使わない
●たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火・感電の原因になります。

使用時以外は電源プラグを抜き、組み立てや収納時は、電源プラグをコンセントに差し込まない
●絶縁劣化による感電・漏電・火災、けがの原因になります。


-  電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く
●湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

お手入れの際は、電源プラグを抜いてからおこなう
●感電の原因になります。

-  使用中、電源プラグや電源コードが異常に熱くなったり、本体から煙や異常なおいが出るようなときは、直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください。

電源プラグを抜くときは、コードを持たず、プラグを持って抜く
●ショートによる感電や発火の原因になります。

使用について

-  修理技術者以外は、絶対に分解、修理、改造をおこなわない
●発火したり、異常動作してけがの原因になります。

水につけない、水をかけない
●ショートによる感電や故障の原因になります。

本体のすき間にピンや針金などの金属物などの異物を入れない
●内部に触れ、感電やけがなどの原因になります。

羽根・ガード・ベースをつけずに運転しない
●けがの原因になります。


組み立て、収納時は、羽根・ガード・スタンド・ベースをつけずに高さを調節しない、運転しない
●モーター部が飛び出して、けがの原因になります。

注意

使用について

-  ガードの中(可動部)に指などを入れない
●けがの原因になります。

風を長時間、からだにあてない
●健康を害することがあります。

-  次の場所で使わない
・ガスレンジなど、炎の近く
・引火性ガスのあるところ
・雨や水のかかるところ
●炎の立ち消え、引火、ショートして火災・感電の原因、変色や変質の原因になります。

8. 故障かな? ! と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、つぎの点をお調べください。それでも調子が悪いときは、ただちに電源プラグを抜いて、当社お客様相談室にご連絡ください。

こんなとき	お調べいただくこと
運転しない 羽根がまわらない	●電源プラグが抜けていませんか? ●羽根とガードが接触していませんか?
異常音がる	●ガード、羽根、スピナー、まわり止めナットが正しく取り付けられていますか? ●羽根とガードが接触していませんか?

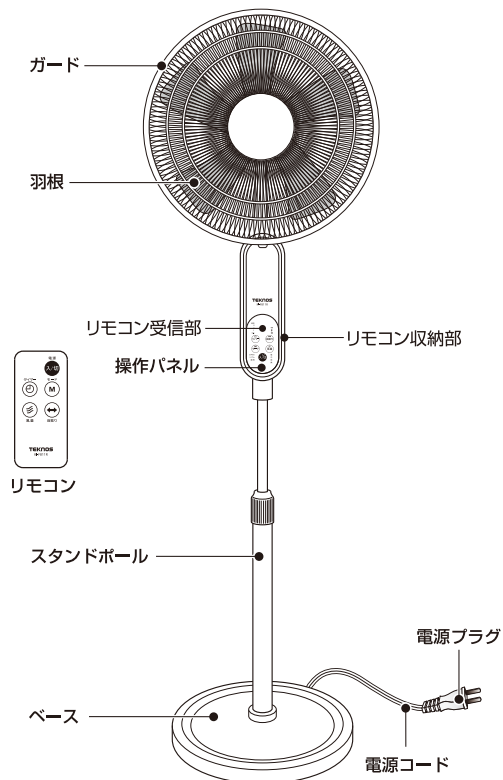
9. アフターサービスについて

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、当社お客様ご相談センターへお申し付けください。

- 保証書(添付)
「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。
- 保証期間：お買い上げ日から本体1年間
ただし、消耗品および付属品は除きます。
- 補修用性能部品の保有期間 6年
この商品の補修用性能部品は、製造元が、製造打ち切り後6年保有しています。
注) 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理を依頼されるとき
「故障かな? !」の表に従ってご確認の後、直らないときは、まず安全のため電源プラグを抜いて、当社お客様ご相談センターへご連絡ください。
- 保証期間中は
保証書の規定に従って、持込修理、または(場合によっては)商品の交換をさせていただきます。
- その他
・商品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
・アフターサービスについてご不明な点は、当社お客様ご相談センターにお問い合わせください。

3. 各部のなまえと組み立てかた

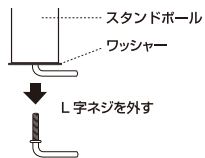
本体



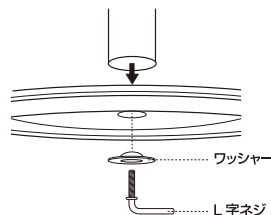
本体の組み立て方

※収納する時は組み立て方と反対の手順で行なってください。

① スタンドポール下部のL字ネジを回し、ワッシャーをはずしてください。

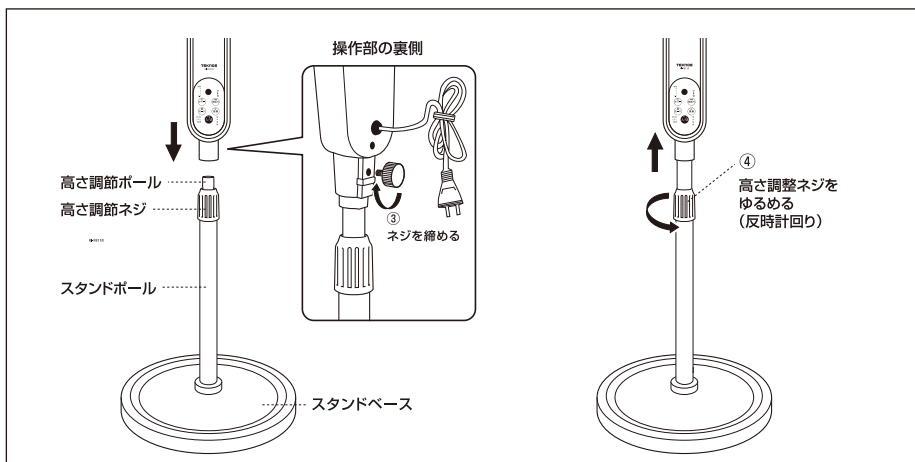


② 平らで安定した場所においたスタンドベースにリングを通しスタンドポールをベースに確実にはめ込み裏からワッシャーをセットし、L字ネジでしっかりと締めます。しっかり締め付けしないと、スタンドポールが不安定になり危険です。



③ 操作部の裏側のネジをゆるめ高さ調節ポールに確実にめ込み、ネジを時計回り方向に回してしっかりと締めつけ固定します。

④ 一度、高さ調節ネジを反時計回りに回してゆるめ、高さ調節ポールをお好みの高さに引き上げ、時計回り方向に回ししっかりと締めつけ固定します。



5. 電池交換

● 以下のような場合には、速やかに電池を交換してください。

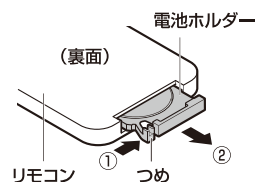
1. リモコン動作が鈍くなった。
2. 動作距離が短くなった。



電池交換のしかた

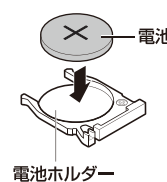
1 電池ホルダーを取り出す

- ① つめを押す。
- ② 押したまま手前にひく。

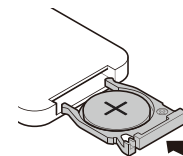


2 電池を交換する

- 電池の⊕を上にして電池ホルダーに入れる。



3 電池ホルダーを取り付ける



お知らせ

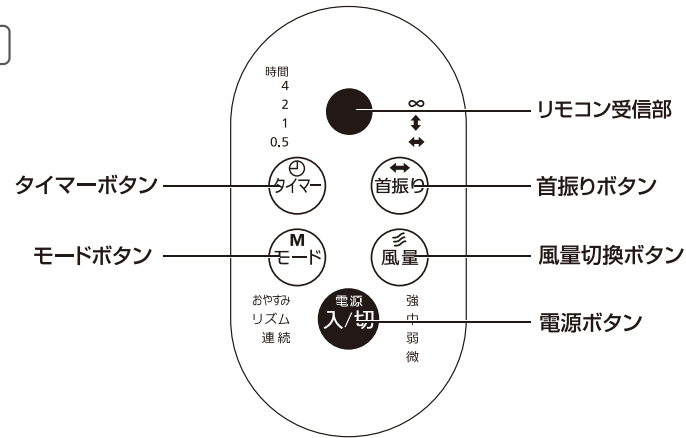
- 初回セットの電池は、動作確認用のものです。新しい電池と交換してください。(ボタン電池CR2025)
- 長時間使わないときは電池を取りはずしてください。

6. 仕様

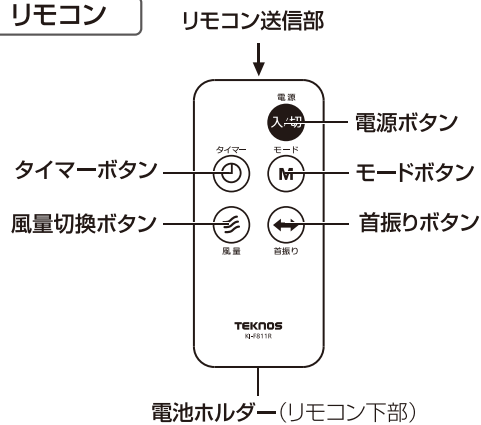
電 源	交流100V 50/60Hz	首振り角度	上下自動約22° 左右自動約84°
消費電力	26W	安全装置	電流ヒューズ 3A
最大風速	約6m/s	付属品	リモコン用乾電池 (ボタン電池CR2025/動作確認用)
コードの長さ	約1.6m	外形寸法	約幅430mm×奥行410mm×高さ1270/1480mm
質 量	約5kg		

4. 各部のなまえと使いかた

操作パネル



リモコン



お知らせ

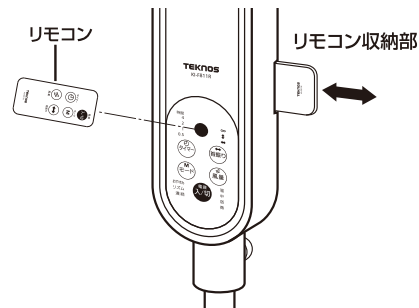
- 風量切換ボタン、タイマーボタン、首振りボタンは、「電源ボタン」が「入」(微ランプ)が点灯のときでないと、操作できません。
- ボタンを押すたびに「ピッ」音で運転の切り換えをお知らせします。

■リモコンの使いかた

- リモコンでも、本体操作パネルと同様に操作できます。
- リモコンをリモコン受信部に向けて操作します。

お願い

- 操作しにくくなった場合は、電池を交換してください。
- 本体の受信部に、直射日光や、照明器具の強い光があたらないようにしてください。
(リモコンが操作しにくい場合があります)
- 他のリモコン機器を誤動作させる場合がありますので、そのときは誤動作を起こす機器の電源プラグを抜いて使用してください。



4. 各部のなまえと使いかた

■運転のしかた:

最初に、電源プラグをコンセントに差し込む

運転を
はじめる
(運転を終了する)



- 風量「微」ランプが点灯し、開始します。
- 押すたびに、風量「微」/停止が切り換わります。
- このボタンを押さないと、風量、タイマー、首振りボタンの操作ができません。

風量を
切り換えたい
とき

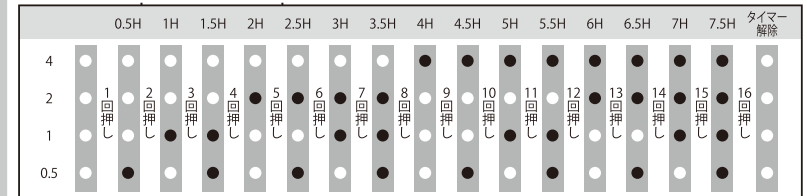


- 押すたびに、「微」→「弱」→「中」→「強」→「微」→「弱」→「中」→「強」に風量が切り換わり、風量ランプが点灯します。

タイマーを
使いたいとき



- 0.5～7.5時間まで切タイマーが設定できます。
- 押すたびに0.5～7.5時間までお好みの時間にすることができます。



運転モードを
切り換えたい
とき



- 押すたびに「連続」→「リズム」→「おやすみ」→「連続」→「リズム」→「おやすみ」で繰り返し運転モードの設定ができます。
- リズム風は、風の強弱を繰り返し、自然に近い風をお届けします。

首振り運転を
使いたいとき



- 押すたびに「↔」→「↕」→「∞」→「停止」→「↔」→「↕」→「∞」で繰り返しランプが点灯します。首振り機能の設定ができます。

7. お手入れのしかた

- ①運転を「切」にし、電源プラグを抜く
- ②ガード（前後）、羽根をはずす
- ③ぬるま湯か水で薄めた台所用中性洗剤を浸したやわらかい布を固くしぼって汚れをふき取り、からぶきをする

■モーター部

- 付着したほこりを掃除機などで吸い取ってください。

■収納

- 組み立てたまま保管する場合は、ポリ袋を本体にかぶせて直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。本体に重いものを乗せたり、狭い場所に無理に押しこむと、破損したり故障の原因になります。
- 箱に収納する場合は、組み立てと逆の順序で取りはずしてください。（3、4 ページ）このとき必ずモーター軸にキャップをかぶせてください。

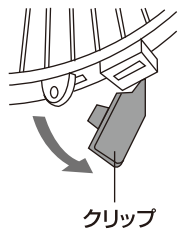
お願い

- 運転停止後のお手入れは、モーター軸が熱くなっていますので直接さわらないでください。
- ガードや羽根、スピナー以外は水洗いしないでください。
- 樹脂部分は強くこすらないでください。

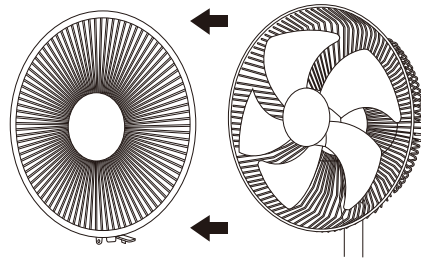
■前ガードのはずしかた

（組み立てと逆の順序で取りはずす）

①クリップをはずす



②前ガードをはずす



■長期間お使いにならないときは

お知らせ

- 節電のため、運転「切」にして、電源プラグを抜いてください。

⚠ 注意

みがき粉や金属タワシ、ベンジン、シンナー、漂白剤などは使わない
●変色や変形の原因になります。

1. 安全上のご注意

⚠ 注意

使用について



- スプレーなど殺虫剤をかけたり、油・薬品を使う場所で使用しない
- 樹脂や塗装が変質したり、破損の原因になります。

スライドパイプに油などを塗らない

- 伸縮部分が急にスライドするなどして、けがの原因になります。

高温・多湿・ホコリの多い場所で使用しない

- 変質や破損の原因になります。



扇風機カバーをお使いになるときは、ホコリが詰まった状態で使用しない

- モーターが加熱し、故障や事故の原因になります。

周囲に障害物があったり、不安定な場所では使用しない

- 転倒してけがの原因になります。



使用中、電源プラグ、電源コードが異常に熱くなるときは、使用を中止する

- ショートによる発火のおそれがあります。

電池についてのご注意

⚠ 警告

電池は、絶対に分解しない

- 液漏れや発火、破裂のおそれがあります。
- 乳幼児の手の届かないところに置く
- 万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
- 電池の液が皮膚や衣服についたら、水で洗い流す
- 目に入った場合はこすったりせずに、きれいな水で洗い流し、医師の相談を受ける
- 失明の危険があります。
- 電池を廃棄および保存する際は、テープなどで絶縁し、廃棄の際は、お住まいの自治体の指導に従う
- 他の電池や金属と混ぜると、発火、破裂の原因になります。

⚠ 注意

直射日光、高温多湿の場所を避けて保管する

- 電池の性能低下や腐食の原因になります。

以下のことを守る

- 液漏れや発火、破裂のおそれがあります。
- ・金属製品と一緒に保管しない
- ・表示画面が暗くなったり、消えてしまったら電池を交換する
- ・「+」「-」は正しく入れる
- ・使えなくなった電池を機器の中に放置しない
- ・水や火の中に入れてはいけない
- ・長期間使用しない場合は、電池を取りはずす

お願い

- 羽根にはり付けてある「羽根マーク」は、はがさないでください。
- 製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。

2. 設計上標準的な使用条件について

【製造年】2014年

【設計上の標準使用期間】6年

⚠ 注意

設計上の標準使用時間を超えて使用しない

- 経年劣化による発火、けがなどの事故に至るおそれがあります。

- 上記は目安です。使用条件により異なります。

設計標準使用期間とは、標準的な使用条件下で適切なお手入れをおこない、使用した場合に、安全上支障なく使える標準的な期間の目安とさせていただきます。

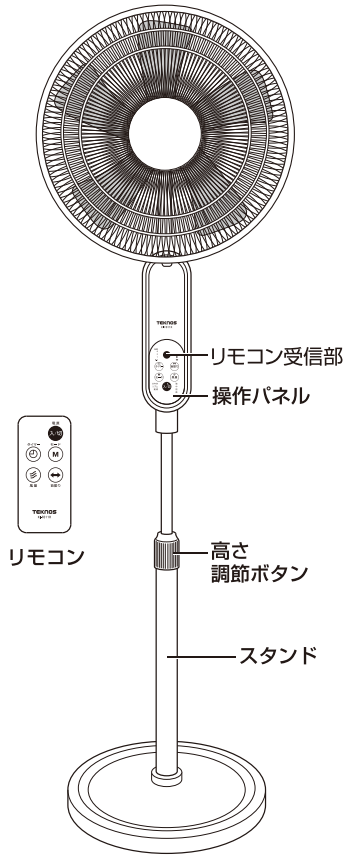
保証期間ではありません。

■設計上標準的な使用条件（例）

項目	条件
1. 家族構成	4人世帯
2. 使用環境	
・設置条件	標準設置
・温度/湿度	30℃/65%（相対湿度）
・季節	夏/春
3. 使用条件	
・電源電圧/周波数	100V 50Hz/60Hz
・用途	居間/寝室
4. 使用頻度	
・1日使用時間	8時間
・1年使用日数	110日
・1日使用回数	5（回/日）
・スイッチ操作回数	550（回/年）
・首振り運転の割合	100%

4. 各部のなまえと使いかた

本体



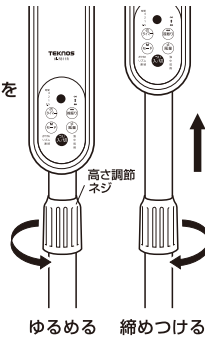
■高さ調節のしかた

- ①高さ調節ネジを反時計方向に回します。
- ②お好みの高さに調節します。
- ③お好みの高さが決まりましたら高さ調節ネジを時計方向に回してしっかり固定します。



注意

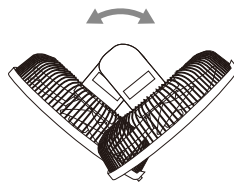
高くなった扇風機は移動時、不安定になりますので、本体をしっかり持ってから移動してください。



■風向調節のしかた

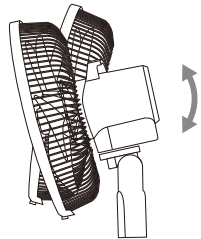
左右の風向調節

- 取っ手を持って左右に動かします。



上下の風向調節

- 取っ手を持って上下に動かします。



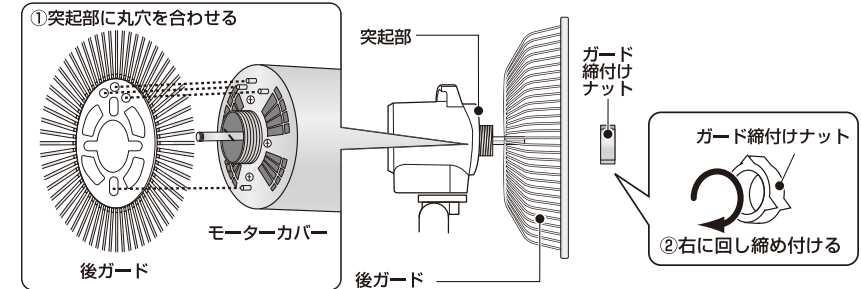
注意

モーター部を動かすときは、必ずスタンド部を押さえ、無理に動かさない
●けがをする恐れがあります。

3. 各部のなまえと組み立てかた

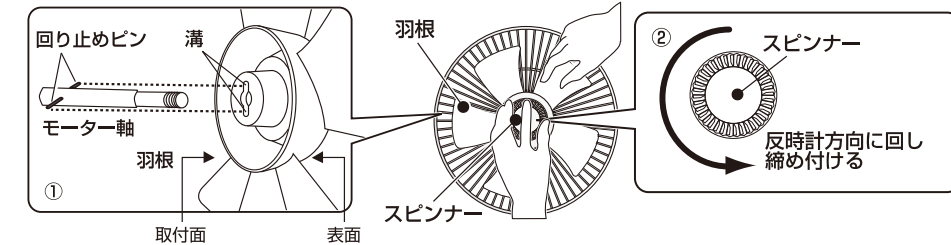
後ガードを取付けます。

- ①モーターカバーの突起部に、後ガードの丸穴を合わせてはめ込みます。
- ②ガード締付けナットを右に回して使用中にゆるまないようにしっかり締付けてください。



羽根を取付けます。

- ①羽根の溝とモーター軸の回り止めピンが合うようにして羽根を差込みます。
 - ②スピナーを左に回して使用中にゆるまないようにしっかり締付けてください。
- ※羽根には向きがあります。表面が前面に来るよう正しい向きで取り付けてください。



前ガードを取付けます。

- ①前ガードフックを後ガードに合わせて掛けます。
 - ②前ガードを押さえて後ガードに「ガチッ」というまで確実ににはめ込み、固定してください。
 - ③クリップは前ガードと後ガードをはさみ込むように確実に止めてください。
- ※ガードをはめ込む際、指を挟まないよう注意してください。

